は、生徒達にとっても良い経験になると思います。

―鶴高では自身を高める機会が多く設けられているので、とても充実した学校生活を送ることが出来ますね。

では最後に、これまでお話を伺ったような鶴高での生活を経て、在学中、もしくはすでに卒業した生徒に求めるものはございますか？

先ほど、「世界に羽ばたける人材」になってほしいと言いましたが、そのためにもまず、すべての生徒達が元気に挨拶を出来なくてはいけません。態度にしろ身だしなみにしろ、人に不快感を与えていては駄目です。そのためにもこれからもっと生活指導を徹底していきたいです。

そして卒業した後も、自分の目標に向かって突き進む力を身に付けてほしいですね。たとえ困難なことがあってもへこたれてはいけません。これからは社会がますますグローバル化されていきますし、今まで以上に自らのスキルを磨かなければ太刀打ちできない状況になると思います。それでも、自分が培ってきたものを活かしながら、「自分は一人じゃない」という意識を持って、全力で取り組んでもらいたいです。その中で、成功する生徒がいたら尚嬉しいですね。

そして同窓会はもっと活発になっていただきたいです。

―ご期待に副えるよう、私たちも努力したいと思います。

本日はどうも有難う御座いました。

Principal Interview